114
A1214

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈

2409

已貢稅米壱万弐千三百石余

一米六万弐千三百石余　已貢稅米壱万九千

内訳

米壱万弐千石余

米四千五百石余

米弐千五百石余

米三千石余

KODAK Color Control Patches
Kodak LICENSED PRODUCT
© The Tiffen Company, 2000
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 B 13 14 15 17 18 19
Inches Centimetres

米四千六百四拾石　　市谷御蔵米
　　十万石ニ付　米弐万七千四百四拾石宛

残米　弐万四千八百四拾石余

内

籾　七万七千四百四拾石余　　社倉籾
　　米八千六百石余　　但　籾百石ニ付　籾七拾石宛

星ヶ崎陣屋ヲ初ル周ル　　籾　百石ニ付　去ル辰年ヨリ石高
籾　乱ノ為ノ外ハ　　以ノ為ノ外ハ　　ヲ減ス
但　国籾ノ外ハ　　ヲ減ス

米六千二百五拾石余　　本郷元田

星ヶ崎陣屋　但　百石ニ付　米四拾石宛

米四千六百拾石余

右ハ当藩嘉永年間ヨリ度々　安乱ニ慣リ来ル
連年ノ為ノ為ノ　米穀高ハ　米穀乱ノ為

一時度業を失ひ撤り国を衰亡に導きしかども一旦改悔せしかば
居宅を建て功績いまに在り中ごろ絶えたれども去る天保十先年
林鞠亟四役所命令南山蘇蘇ならず勢力
皇徳を仰ぎ恩沢を施し仁恵を施し四海を
慕ひ来たり四海を
開民を嫡動いまに至る
四海を清し粮心を寄せ来り少加之年
四方の役人南中に移り両天晴冷来り
別当無作業苦労中に安穏黄代恵を出穫
稲を刈り四穀文を貯へ四年七月
首蔵に根を埋め合糧に御漬
を生ず八月に飢渇数多人に恵を御
与中に疫癘窮迫に及び人少に
南に他郷に元金を貸民を助
当年疫病命終
何年

朝廷ニ御仁徳ヲ表シ四海ヲ古稀ノ念ヲ忘ル
第民
王化ノ海ヲ極メ人倫ヲ厚ク心ヲ素朴ニ
ス菅蟠ニ飢民相継ク如
飢民ヲ救ヒ給フ四隅中一ハ一村殷賑ヲ
為ス飢人万ヲ数ヘ水潦ニ見ル事ヲ
止ス景嶺ニ出稼ヲ并第穀他国ニ
一国富饒ノ飢民救ヒ給フ内国民第

上ハ稗ノ和ニ米ノ代ニ米伴ニ麦漆蝋ヲ毎年上納ス

ハ浜年ノ民ニ麻ヲ織ル

ヒ遠ハ庵ニ

ハ新ノ原ノ織海民ニ

加五ニ年ニ入百姓田畑ニ振合ニ月 御役ノ命ノ

ハ上ニ

ハ同ニ年ノ伴ノ

四ニ年ノ

元年ニ移リ 出羽ニ任ス

前隠ノ和ハ同ノ元年ノ

遠ニ清須ニ 四郡ニ任ス元年ノ

元年ニ移リ

民部省

岩手縣

苦松縣